

総務文教常任委員会 平成30年度所管事務調査 中間報告

1 経過

(1) 6月18日に委員会を開催し、次の4点を今年度重点的に取り組む項目として決定し、調査研究を進めることとした。

- ① 行財政改革について
- ② 歴史的遺産を生かしたまちづくりについて
- ③ スポーツ振興（施設・環境整備）について
- ④ 防災対策について

(2) 9月27日（当初7月11日を予定していたが、豪雨災害の影響により延期）に管内視察を行い、各施設の現状や課題を把握した。

視察先：上下中学校、翁座、上下南小学校、国府小学校、南小学校、府中市立図書館、府中消防署

2 行政視察（予定）

(1) 歴史的遺産を生かしたまちづくりについて

視察日：平成31年1月22日（東京都府中市）

調査事項：各史跡及び施設の整備経過、展示内容等

(2) 公共施設再配置の取り組みについて

視察日：平成31年1月23日（神奈川県秦野市）

調査事項：公共施設再配置計画の取り組み、推進体制等

(3) 「NIPPON GALLERY」について

視察日：平成31年1月23日（株式会社凸版印刷ギャラリー）

調査事項：文化財をテーマにしたVR展示見学等

(4) 多目的グラウンドの整備について

視察日：平成31年1月24日（埼玉県ふじみ野市）

調査事項：多目的グラウンドの整備概要、利用状況等

(5) 防災について

視察日：平成31年1月24日（東京消防庁池袋都民防災教育センター）

調査事項：防災体験等

3 管内視察を終えて市に具体的な対応を求める事項

(1) 学校施設・設備の整備について

- ① 体育館を含む学校施設のトイレについては、児童・生徒及び教職員はもちろんのこと、地域コミュニティの拠点として、また災害時の避難所として

様々な人の利用が想定される。男女別になっていない箇所（上下南小学校職員トイレ）や、洋式トイレの一部設置が必要な施設については改修を進められたい。

- ② グラウンドに関しては、学校での利用だけでなく、地域のイベントや災害時の避難場所としての利用が考えられる。水はけ対策や除草など、適切な維持管理のための予算を確保されたい。
- ③ 施設・設備について定期的に点検し、特に老朽化した施設・設備については、児童・生徒の安全を確保するため、速やかに改修を進めること。

(2) 併設型小・中学校の連携に係る予算措置について

府南学園及び上下学園の併設型小・中学校においては、より一層の連携を深めるために、児童・生徒の送迎に係るバス代等の予算を充実されたい。また、ウェブ会議等の活用を検討されたい。

4 おわりに

管内視察実施後、特に予算措置が必要と思われる事項について中間報告としてまとめた。今後は、行政視察により他市の事例を調査し、府中市の現状と照らし合わせ、具体的な施策についてさらに調査研究を進め、政策提言に結びつけていきたい。

執行部におかれては、こうした課題があることを十分認識され、予算編成や各施策の推進に当たっていただきたい。